



新潟市立西内野小学校 学校だより

みどりの丘

【教育目標】
心豊かに
学び合う



令和4年4月15日発行
(No.1)



新1年生103名を迎えて 西っ子706名の新年度がスタート！

校長 小柳 裕司

穏やかな春の日差しに包まれた8日の入学式を待っていたかのように、校庭の桜が一斉に花びらを広げました。優しい桜色に彩られた今週、本年度706名の「西っ子」の学校生活を無事にスタートさせることができました。保護者・地域の皆様、本年度もよろしくお願いたします。

4月7日の始業式に、西内野小学校の教育目標「心豊かに 学び合う」について話をしました。

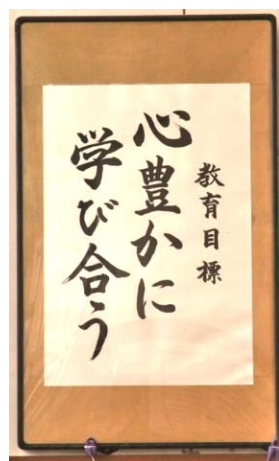
「心豊かに」とはどういうことでしょうか。「豊か」というのは、満ち足りている・たっぷりあるという意味ですから、「心豊か」は、「心が満たされている。満足している。」という意味になります。

学校生活の中の学習場面と生活場面（特に友達とのかかわる場面）で考えると、

①学習していることに興味がわき、学びがどんどん深まっていくときの感動や喜び、満足感が得られるときには、自分自身が心豊かであるといえます。

②周りの友達とのかかわりでは、相手の良さが分かって認めることができ、感謝したり、幸せを願ったりできるときには、心が豊かであるといえます。

「心豊かに 学び合う」は、「自分も周りの友達も満足できるような関係をつくり、お互いに学び合って高め合っていく」という目標です。



この教育目標は、平成14年に改められたものです。平成10年の学習指導要領改訂により「総合的な学習の時間」が始まり、まさに他者とのかわりなしで成り立たない内容を中心にした学習を進めることになりました。「開かれた学校」というキャッチコピーが登場したのもこの時期です。

「心豊かに 学び合う」という教育目標は、その時のニーズに合うものであったことは言うまでもありませんが、今も色褪せることなく教育現場の課題を的確にとらえた目標といえます。子どもたちには、自己の目標に向かってがんばりつつ、西内野小学校の教育目標も意識しながら1年間過ごしてほしいと伝えました。学年末、それぞれが立派に成長してくれると信じ、楽しみにしています。